

令和4年度 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

有限会社モリモト グループホーム 田尻の里

No.	タイトル	評価項目	事業所自己評価	事業所記述	運営推進会議で話しあった内容(非対面式運営推進会議を行ったため議題を文書にて送り、意見等をうかがった。)	外部評価(運営推進会議員7名様より事業所評価)	記述(運営推進会議員7名様より事業所評価)
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体的・精神的状態が異なる入居者の方々のケアや接し方をその方への最適な方法は何かを職員各自が考え話し合い実践していると思う。また、常に入居者の方々とのコミュニケーションを取り、明るく安心な生活のサポートに努めている。			・個別ケア対応、今後とも継続を期待します。(A様)
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により利用者の方々と地域との交流がなかった。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度もコロナ禍により運営推進会議は、非対面方式により会議委員の方々には、会議録等の文書による報告。運営・活動状況・インシ・アクション・事故報告等を行った。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業運営等の報告・連絡・相談等は、密に行い連携を結んでいる。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束は、基本的に行っておらず、また緊急性を要する場合の拘束については、必ず家族の同意を得るようにしている。		A. 十分にできている(7名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束を行わない対応を工夫して考え、取り組んでいる。(B様)
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各ユニットの職員会議で内部研修のテーマとして、職員が話し合い・学び直している。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今後も定期的な研修を期待します。(A様) ・職員が研修及び話し合いを行い、虐待防止に努めている。(B様)

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各ユニットの職員会議で内部研修のテーマとして、職員が話し合い・学び直している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は、契約書・重要事項説明書などで御家族に事項説明をしている。報酬改定等は、報告。料金改定等は、事前にご家族の意見をアンケートで聞くようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族やご利用者のご意見・ご要望等があれば各ユニットの職員に報告、話し合いをし改善・検討・対応を行うよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者、家族の意見や要望については、外部者にも報告し運営に反映させるように努めている。(B様)
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所運営に関して管理者と職員の間で、常に報告・連絡・相談を行うようにし、事業運営に反映させるよう努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各職員が、仕事へのモチベーション・やりがいを保てるよう職場環境・整備に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・代表者は、職場の環境・条件の整備を行い、働きやすい環境づくりに努めている。(B様)
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため職員は、外部への研修には参加できていないが、月1回の各ユニット職員会議で各テーマの内部研修を行い向上を目指している。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的な研修の機会を確保し職員のケア力の向上に努めている。(B様)
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同業者との交流は、以前はあったが現在は、行っていない。しかし、ケアマネ事業所、各医療機関との連携は、できている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、すべて介助するわけではなく、利用者の方々のできることは、積極的に自分でやっていただくようにしている。			・今後とも残存能力を失わないように期待します。(A様)
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で、利用者の方々の外出制限があるが、ご家族や関係者の方々との面会で関係継続支援を行っている。			

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方のより良い生活は何かを考え、本人の思い、意向を組むよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時及びケアプラン更新時に入居前の生活歴等のデータを基に御家族と相談しながらケアプランを作成している。また、ケアプラン更新時には、追加すべき、見直すべきところをご家族と相談しながら作成している。また、会議、申し送り等で行っている。		A. 充分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人、家族、関係者と相談しながら、現状に即したケアプランの立案ができています。(B様)
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務日誌や申し送り、会議等で情報共有をして実践、改善できている。		A. 充分にできている(2名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の様子を記録に記入し情報共有やプランの見直しに生かすことが出来ている。(B様)
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々の状態、状況に合わせて、日々サービスの提供のやり方、支援を行っているように努めている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当施設が、地域資源として社会的役割を持つうえでより良い暮らしをしてもらえるようにサービスを提供に努めている。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居宅療養先のクリニックや医療連携委託先の訪問看護ステーションより、入居者の方々の日々の健康管理を行ってもらっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院先の医療機関のソーシャルワーカー・看護師等とまめに連絡を行い、現状を確認したり、情報等の交換をしている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入退院の際には、速やかに関係医療機関との情報交換・相談が行えている。(B様)
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期において、ご家族に今後の指針の相談をしている。また医療ケアができないことを伝え、ホームで看取りを望まれているご家族には、看取りを行っている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人・家族の意向を確認し終末期の支援を行っている。(B様)
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時及び事故発生時には、主治医及び看護師に連絡を行い、指示を仰いでいる。また、緊急性がある場合には、救急搬送を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防避難訓練及び非常災害時避難訓練をおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に避難訓練を行っており、また、地域との協力体制を構築している。(B様)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は その方の尊厳を傷つけないような、言動・行動に気を付けるように努めている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員は、入所者のプライバシーや尊厳を守る対応が行えている。(B様)
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状、集団での日常生活において、すべての方々の暮らしのペースに合わせて支援することは難しいが、できるだけ各個人のペースに合わせて支援することに努めている。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状、お盆ふき等の行為ができる利用者の方々には、やっていただくようにしている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない(4名) D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月ごとにメニューを作成して、和洋中バランスの取れた食事を提供している。必要な方には、ムース食、刻み食等も提供し、水分量等は、摂取量などを管理している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々は、食後の歯磨き・職員による歯磨き介助・入れ歯洗浄等の口腔衛生ケアを行っている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔衛生を保つための介入が 来ている。(B様)
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェックシートなどで利用者の方々の排泄管理を行っている。また、おむつ、パッドなどの使用頻度、交換回数なども日々話し合いながら対応している。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の排泄パターンや自立度 に合わせて支援が行われている。(B 様)
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々の好きな時間には、介助が必要な為、入浴することができない。日によって、拒否が出た場合曜日をずらして入浴の支援を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々の生活リズム・睡眠リズムをより良く保てるように、職員が見守り・声掛けしながら支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬は、職員がしっかり管理している。また、症状・状況報告の上、受診医療機関側の指示のもと服薬支援を行っている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・症状により適宜医師、看護師に 相談し適切な服薬支援が行われて いる。(B様)

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	やっていただける入居者の方々にそれぞれの役割を持っていただいている。お盆ふき、洗濯物たたみ、古新聞折りなど。また、レクレーション等に参加していただくように支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今現在コロナ禍で外出を自粛していただいている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的に施設内は、金品は不要なので所持していただいている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様のご希望があれば、ご家族等にお電話をして、本人との会話ができるようになっている。手紙等は、以前はやり取りがあったが現在はほとんどない。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	環境的要因で不穏等が出ないように、空調調整、照明調整・音調整等を行っている。また、利用者の方々の事故防止のため、いろんな物の配置等を注意している。	A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の安全に配置した環境整備が行われている。また、生活の場として季節感を取り入れる等、心地良い空間づくりへの工夫がされている。(B様)	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルの席は、入居者の方々の相性を考え、職員が配置している。また、テレビを見たい方は、テレビ前ソファーに移動してもらったり、職員が中に入り、入居者の方々の会話等のコミュニケーションをとっている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、入居者の方々のご家族や友人の話・生活歴などを聞いて会話するようにしている。そのうえでケア・支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康・医療面において、何かあれば医療機関に報告・連絡・相談し指示を仰いでいる。また、安全面・環境面に関しては、会議等で話し合いをしてケア・支援に努めている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・健康面、医療面については、必要時、医師、看護師への医療機関の受診がされている。安全面、環境面は、必要に応じて支援を受けている。(B様)
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるだけ、ご本人様の生活ペースで生活していただきたいがリズムを崩さないように支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には、ご家族様に本人様の今まで使っていたなじみの生活用品を準備してもらっている。また、ぬいぐるみや写真、置物等も持ち込んでもらっている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の愛着のある物(生活用品、家具等)を入居後も継続して使用できるよう配慮されている。(B様)
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、外出自粛のためできていない。なお施設内では、クリスマス会・敬老会・夏祭り等のイベントを行っている。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、入居者の方々ができること・わかることをやっていただくように支援している			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他の入居者の方々や職員と、レクリエーション活動等を通じてコミュニケーションをとっていただくよう支援している。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の趣味や特技等を活かし、日々の活動の中に取り入れている。(B様)
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により外部との交流ができていない。また、本人が自分なりに行うことは、困難だと思う。			

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々が田尻の里で明るく安心安全な暮らしを送ることができるように精一杯支援をしていきたいと思う。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(1名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
----	----	--	---	---	---	--	--